



「Catch Ball キャッチボール」 ～地域に開かれた農場を目指して～

住 所：〒014-0054 大仙市大曲金谷町26-9
電話番号：0187-63-2257・Fax 0187-62-3434(大嶋農場：Fax兼用 0187-68-2381)
U R L： <http://www.daino-h.akita-pref.ed.jp>

* 農場便りに関するお問い合わせ農場経営部までご連絡下さい。

☆担い手育成事業

家庭部の生徒13名が食育工房『^{のどか}農土香』渡辺氏を講師にむかえ、米粉ピザづくりをおこないながら米粉の特性について学習しました。

☆大曲養護学校との交流及び共同学習会

大曲養護学校高等部の生徒9名が食品加工部員4名の生徒と一緒にうどん作りに挑戦しました。「どの行程も難しかったけれど、楽しく作業が出来た。」と大曲養護学校の生徒さんからも感想をいただきました。また、養護学校の皆さんから大農へ手作り作品の贈り物をいただきました。



☆家畜伝染病に注意しましょう！

口蹄疫や鳥インフルエンザが国内外各地で猛威を振るっています。春休み中など旅行に行く際は、なるべく発生場所には近づかないようにしましょう。また、各所の指示に従い防疫に努めて下さい。

大農でも実習などで畜舎に行く際は、出入り口で靴底消毒をして下さい。

○それでは恒例の部門報告です！

◆施設野菜部門より

やっとな春らしくなってきました。施設ハウスはこの豪雪に耐え、春の訪れをひたすらに待っています。1年生の努力で1号ファイロンハウスには育苗用のベツが出来上がり、キュウリを皮切りにこれからたくさんの野菜が播種・育苗されていきます。

朝晩の冷え込みが厳しく、キュウリは順調に生育してくれるか心配な面もありますが、来年度も美味しいキュウリやトマトが収穫できるよう準備を進めていきたいと思います。生徒の頑張りにも期待大です。

◆果樹部門より

豪雪も落ち着き、これまで辛い太い枝が折れることはありませんでしたが、掘り上げを進めるにしたがって折れたり傷がついたりしている細い枝が目につくようになってきました。そのため、できる限り花芽を残すよう心掛けて剪定しているところです。春にどの程度開花してくれるのか心配です。

◆草花部門より

卒業式に向けて温室ではサイネリアが次々と咲き始めました。今年はピンク色が多い気がします。ほかにもパンジー、プリムラもきれいに咲き揃っています。卒業式を色とりどりの花で飾れるよう、草花部門一同がんばります。ペチュニアの苗も育って来ていて、温室の中は大雪だった今年の冬から一足早く春の訪れを感じさせてくれます。

◆食品加工部門より

来年度味噌用の大豆の選果が始まりました。豆類は、マメ科の植物の種子で食用とされるものの総称です。完熟した豆類の多くは、デンプンやタンパク室に富み、加工性および保存性にすぐれています。加工用の豆類は、成分組成から2種類に大別されます。大豆・落花生はタンパク室と脂肪を主成分とします。小豆・インゲン・緑豆・エンドウ・ソラマメは炭水化物を主成分とする豆類です。生徒の目と手により厳選された大豆は、春に仕込みが行われ、秋には安全で美味しい味噌に熟成し販売されます。価格は2.5kg800円となっております。

◆生物工学部門より

2月4～6日にブルーメッセでらん展がありました。また2月18日より東京ドームでは世界でも最大規模の「世界らん展日本大賞」が開催されております。昨年の猛暑の影響が心配されましたが盛大でした。岐阜県恵那農業高校や都立園芸高校定時制の立派な展示があり刺激を受けました。

さて、本校ではシンビジウムが次々と開花し、私たちの目を楽しませてくれております。花は地元の生花店に買い取ってもらっています。コチヨウランは十分に高温多湿を維持できなかったためか生育が遅れています。これから挽回していきたいです。

大嶋農場

◆大家畜部門より

残念な報告をしなければなりません。先日、獣医さんに「だいのう2」と「だいのうかつ」の妊娠鑑定をお願いし、結果は2頭とも×。しかも、「だいのう2」は不治の病（脂肪壊死）に罹っているとのことでした。早めに出荷した方がよいとのことで、今月21日（月）に市場へ出荷しました。「だいのう2」は誰も手こずらせることなくトラックに乗り込み、農場を後にしたそうです。

現在、成牛4頭。3月には3頭の子牛が産まれる予定です。寒さがまだまだ厳しいので、寒さ対策をしっかりと出産に備えたいです。

◆中家畜部門より

大豪雪で雪に包まれていた豚舎も徐々に大きく感じられるようになってきました。気温も若干ですが暖かさが感じられ豚の動きも活発になったような感じがします。春休みの実習等よろしくお願いします。

◆小家畜部門より

大嶋農場は冬は特に雪深いイメージがありますが、やっと雪が溶け、やや暖かい風が春の予感を感じさせます。さて鶏の入れ替えに備えて奥の鶏舎の鶏たちが天に飛び立ちました。新しく入ってくる鶏たちのためにこれから消毒作業を行います。鳥インフルエンザなどの色々な問題もありますが清潔な環境作りに努めましょう。

